



〈福山市めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りをもち、
変化の激しい社会をたくましく生きる子ども
〈松永中学校区めざす子ども像〉
確かな学力を身につけ、自ら進路を切り開く
子ども
自己肯定感が高く、社会に貢献できる子ども



16名の新入生が体験入学

2月2日(月)に、来年度入学する新1年生の体験入学を行いました。5つの幼稚園や保育所、こども園のこどもたち16名が初めて集まりました。保護者がランチルームで入学説明会に参加している間、お世話係の5年生に絵本を読んでもらったり、いっしょに学校探検をしたりしました。16名の新1年生の中には、知っている人が誰もいない子もいて、初めは緊張した様子でした。しかし5年生が優しく話しかけると、少しずつ笑顔を見せていました。新1年生にとって、小学校という新しい環境への不安が少し解消できたようです。5年生は4月から6年生として、たてわり班でそうじの仕方を教えたり、登校班長として1年生の歩く速さを考えて一緒に登校したりなど、様々な場面でサポートしていくこととなります。最高学年、学校のリーダーとしての自覚を持つきっかけになったようです。今から入学が楽しみです。



善行児童として顕彰されました(佐藤さん 柳田さん)

2月4日(水)福山市役所で「福山市善行児童生徒顕彰式」がありました。本校6年生の佐藤由奈さんと柳田友嘉さんが顕彰(功績・善行などをたたえて広く世間に知らせること)されました。二人は、柳津交通少年団の中心メンバーとして継続して活動を行い、交番前で安全運転を呼び掛けるチラシを配るなど、交通安全の啓発活動に取り組みました。また、放課後学校に集まり、交通安全協会の方の指導で自転車の安全な運転技術を磨き、交通安全子供自転車広島県大会に5人のチームで出場し2年連続で準優勝という輝かしい成績を残しました。努力して成果をあげている「柳津交通少年団」の伝統をこれからも守ってほしいです。



(交通安全街頭活動)



(子供自転車広島県大会)

授業参観ありがとうございました



2月17日（金）に今年度最後の授業参観と学級懇談会（6年生はPTC活動）を行いました。この日は、どの学年も一年間に学んできたこと、つけた力を発表する授業でした。低学年は鍵盤ハーモニカ、中・高学年はリコーダーの演奏や歌、それらに加えて生活科や国語、総合的な学習で学んだことを発表しました。何を発表するか、どう発表すると保護者に伝えたいことが伝わるかと考えて、相手意識と目的意識を持って発表準備に取り組んでいました。参

観しての感想を、お子様に伝えていただけたでしょうか。褒められたことが自信と達成感に、そして次の学びへの意欲につながります。ぜひご家庭で話題にしていただけると幸いです。

人権の花運動参加感謝状をいただきました



2月24日（火）に福山人権擁護委員協議会様から人権の花運動への参加に対して感謝状をいただきました。これは、1、2、3年生が10月にいただいたヒヤシンスの球根を「人権の花」としてお世話をし、美しい花を咲かせることができたことに対する感謝状です。「もらった時には同じにしか見えなかったヒヤシンスの球根。すぐに芽が出るものもあれば、なかなか芽の出ないものもある。花の色も赤、紫、白、黄色とさまざまだし、早く咲くのも遅

く咲くものもある。でも全部きれいな花が咲いた。」という発見から、「人間も一人一人みんな違っていいけれど、みんなすばらしい存在なのだ。友達を大切にしたい。」と考えを深めるこどもたちもいました。「みんな違ってみんないい」みんな大切なオンリーワンです。

ありがとう6年生

2月27日（金）に6年生を送る会がありました。5年生の児童会役員が、お世話になった6年生に感謝を伝えるために企画運営しました。6年生と一緒にレクを楽しんだり、学年ごとに歌やリコーダー、ことばで感謝の気持ちを伝えたりしました。レクの中には14名の6年生、一人一人について考えるクイズ大会もありました。6年生一人一人のことを思い、大事にする気持ちが伝わってきました。6年生はお礼として笑顔で踊りながら「パラダイス ハズ ノー ボーダー」の合奏をしました。最後に在校生がつくった花道を通して、6年生は退場していきました。19日（金）の卒業式まであと2週間と少しです。6年生と過ごす時間を大切にしてほしいです。

